

「2010年度 第4回 番組審議会 議事録」

I. 開催概要

1. 日時場所：

2011年3月1日（水） 15：15～17：00

@キッズステーション本社 roomD

2. 審議委員：

阿部敬悦（株式会社講談社フェーマススクールズ 代表取締役社長）

浮田周男（株式会社ジェー・プラネット エグゼクティブ 取締役顧問）

斎藤汎司（株式会社トムス・エンタテインメント スーパーバイザー）

副島恒次（舞台・TV演出家：バウ・スプリット株式会社 スーパーバイザー）

高芝利仁（弁護士：高芝法律事務所）

田口成光（脚本家・放送作家）

宮下友美恵（学校法人静岡豊田学園 静岡豊田幼稚園 園長）

計7名

3. 事業者：

〔経営〕 渡辺喜久（代表取締役社長）、中田善文（代表取締役社長候補）

〔編成〕 因真一郎（放送本部長）、沼生祐介（編成部長）、稲垣高広(P)

〔制作〕 押田聖弘（制作部長）

〔事務局(記録)〕 石田千佳子（広報室長） 青木恒子（広報室）

計8名

II. 議事内容

1. ご挨拶

代表取締役社長渡辺より、以下報告を行った。

1) 代表取締役社長候補の選任に関して

2) 代表取締役社長候補、中田善文のご紹介

2. 番組審議

審議対象番組：『ドラゴンクライシス！』 司会進行：宮下委員長

出資番組『ドラゴンクライシス！』について、事業者側より企画・詳細説明を行い、審議を行った。

（企画・番組説明） 稲垣高広 プロデューサー

（配布した資料に沿って説明）

『ドラゴンクライシス!』今年1月11日(火) から放送開始。30分番組で全12話、読売テレビと同週で放送。

当社企画及び幹事による出資アニメで、原作は集英社のライトノベル。

ライトアニメファン層やアニメが好きな中高生などが見て楽しめる王道作品として構想。主人公の竜司は気の弱いごく普通の高校生。その彼が、10年前に助けたドラゴンの少女・ローズとの再会をきっかけに遺物（ロスト・プレシャス）を巡る戦いに巻き込まれる中、人々の思いに触れ成長していく物語。

<審議委員意見ならびに事業者側回答>

フォーマットのせいなのか、物語にすんなり入っていけない。曲も惹かれない。

オープニング前にアバンを付けている。あえて違和感を作ることによって、激しい曲のオープニングにもっていくという演出。転調があつて、曲としては目立つが、処理の難しいことは確か。

アニメのオープニング曲は大きくカラオケでアニメファンが歌えるような、入りやすい歌いやすい曲、もうひとつがテクニカルな、目立つための曲に分かれている。今回は後者を選択。

キッズステーションが幹事社ということだが初の幹事社として、勉強させていただいている。

4月から日本テレビの深夜でも放送されることになり、今後の展開を楽しみにしている。

テンポが良く、軽いタッチで面白く拝見した。

1話の「早退届」を出すシーン、一瞬でよく分からなかった。きちんと分かるような設定をしてほしい。

警備兵が倒されるアクションシーンも、ハードに描かれすぎておらず、安心した。

制作サイドとも共有する。

キーワードの予備知識がないと分かりにくい感じがした。

原作をご存知の方が中心に見るのか。初めて見た人でも分かるような工夫があると良い。

原作を読んでいる人はアニメ視聴者の5%くらいと見ている。アニメをきっかけに、原作を読むという人も多い。だからと言って難しくしている訳ではない。

対象が中高生、男性中心と資料にあったが、色調も落ち着いていて、絵も線もシャープで余分なものもなく、女性でも見やすいと感じた。

色調や、線については、制作チームもすごく気を使っていたので、伝えたい。

夜に見た時に、光が強い印象があつたが番組の中で基準あるのか。

光の明滅、激しさ、明るさ、暗さの基準すべてクリアしている。

目視と器械を通しての両方でチェックを行っている。

放送日時、深夜と言わず、みなさんが見られる時間に放送しては？

深夜に流すこと前提で演出している訳ではない。

編成の関係で、初回放送は深夜帯となっているが、再放送は、もう少し浅い時間帯を検討している。

3. 報告事項

以下3件について報告を行った。

1. ハッピー！ソングDVD発売の件（制作部長：押田聖弘）

『ハッピー！クラッピー』歌のコーナーを集めた、【ハッピー！ソング～はびはびカ～ニバル】

として3月2日発売。収録数は16曲。今回で10本目のDVD。

2. おやこでクッキング 食育アイデア Book（制作部長：押田聖弘）

『おやこでクッキング』の中で、全国私立保育園連盟の保育園をまわってこの3月で丸3年目、

園での取り組みやレシピをまとめた本を保育園や幼稚園の先生向けに4月に発売予定。

初版は4,000部。

3. 「アニぱら音楽館」10周年と記念ライブ開催のこと（制作部長：押田聖弘）

「アニぱら音楽館」放送10周年を記念した公開記念ライブを3月6日に行う。

番組も10周年、ジャムプロジェクトも10周年を迎える、記念すべきライブ。

ライブの様子は、5月の3週にわたって放送。また6月にも特別番組を放送予定。

ー以上をもって本日の番組審議会の議事全てを終了した。

以上